

お寺の法要時はお寺へ!

お寺の法要には知らん顔?

私の地域(関西)では、「月忌(つきご)参り」が盛んで、故人の毎月の命日には各家庭にお参りします。しかし、こうした家の門徒さんが皆、お参りに親しみ、お寺の法要に積極的に参りされているかという点、必ずしもそうではなく、最近では、むしろ「家のお仏壇には参るが、お寺には参らない」人が多くなってきたようです。

中には、お寺で「報恩講」や「永代経」の法要が勤まる日にもかかわらず、「お寺の法要には我れ関せず」とばかりに「きょうは主人の命日ですの、家にお参りして下さい」と、平気で電話してくる方もいます。「命日には家のお仏壇に僧侶が参らなければならぬ」とも思っているのでしょうか。また、「お寺の法要・行事は、自分とは関わりがない」とも思っているのでしょうか。

お寺で勤められる法要・行事は、住

職や一部の門徒さんだけのものではありません。縁あるすべての門徒さんがお参りし、聞法(もんぼう)していただくために勤められるのです。他人事と思わず、「私のために勤められる」と思ってください。

お寺で法要の勤まる日が、たまたま故人の命日に重なった方は、法要が勤まる時間には都合をつけてお寺へ参りし、家では改めて家族そろってお勤めすればよいでしょう。命日にお寺で法要が勤まるのを、むしろ慶びとしていただきたいと思います。

さらに言えば、お寺はいつまでもなく、「門徒が力を合わせて建立し、護持されてきた「聞法の道場」です。数多くの先輩たちが、「本尊を安置した本堂で仏法を聞き慶んできました。その慶びを家庭でも身近に味わいたい」ということで、お仏壇が安置されるようになったと言っています。お仏壇の構造は、本堂の「ミニチュア版」になっているのに注目して下さい。つまり、お寺の本堂が本来的にお念仏の道場であるわけです。

ですから、家のお仏壇だけで仏事をすますのではなく、進んでお寺にお参り下さい。門信徒であるあなたは、りっぱなお寺の一員なのです。

「仏事のイロハ」末本弘然著より

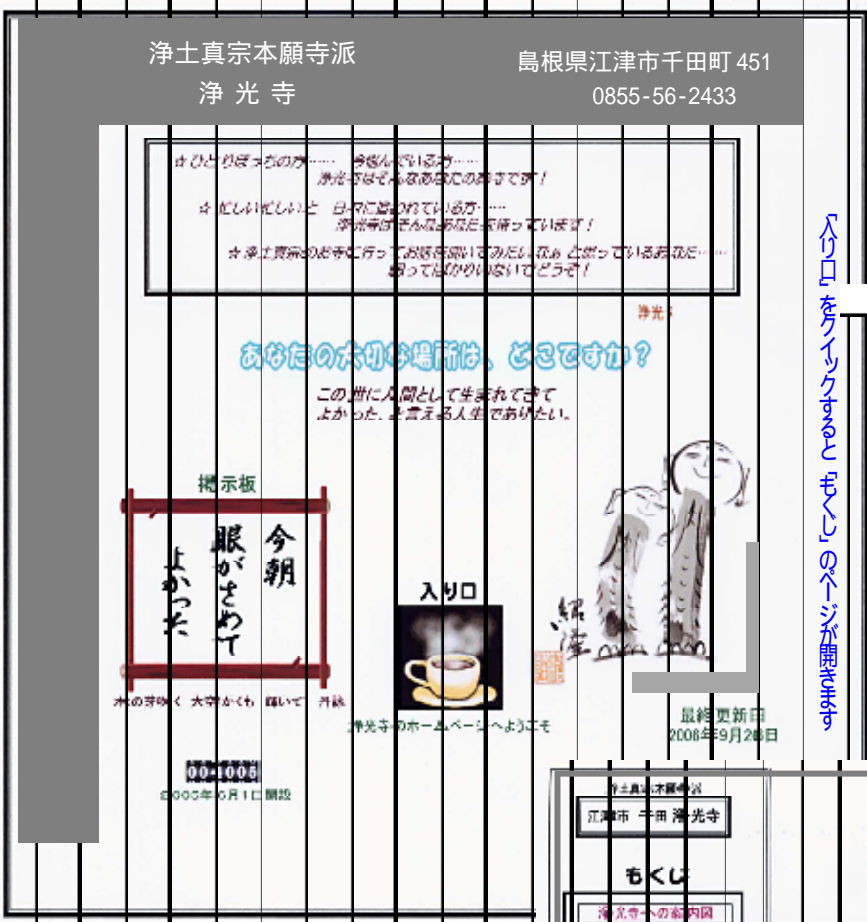
浄光寺のホームページ

あなたも是非訪ねてください

浄光寺のホームページを開設して一年と三ヶ月が過ぎました。アクセス回数も四千回を超え、たくさんの方がインターネットを通じてホームページを訪ねて下さいました。

最近では、ホームページを見て遠方からわざわざ浄光寺を訪ねて来られたり、「なつかしい浄光寺の写真を見て目頭が熱くなりました」とメールが届いたりします。

浄光寺ホムペアドレス <http://user.iwamicatv.jp/jokoji/>
YAHOO又は検索サイトで「江津浄光寺」と入力頂ければご覧になれます。



どんなことが載っているの?

浄光寺への案内図

浄光寺への道順を丁寧に教えています。

お寺の紹介

浄光寺の歴史などを紹介。

お寺の行事

浄光寺の今年一年間の法座や講座、研修会などの日程を紹介。

妙好人善太郎さん

妙好人の意味や善太郎さんの生涯、法語、逸話などをわかりやすく紹介。

ことばのプレゼント

前任職の日めくりカレンダー - のことばを31日に分けて載せています。

住職日記

住職のエッセイ

坊守日記

坊守のエッセイ

お念仏の仲間

浄光寺門信徒の声欄

寺報と仏婦会報

寺報と仏婦会報をPDF加工で紹介

写真集

浄光寺を写真で紹介。本堂・境内・庫裡・善太郎・石庭・行事写真など

浄光寺の四季

写真で浄光寺の四季を紹介しています。

離郷門信徒のコ・ナ

離郷の門信徒とお寺を結ぶコ・ナ

トピックス

折々のお寺の出来事や話題を紹介

離郷門信徒のコ・ナ

本当の居場所ってどこ?

50年後の子供たちにお念仏の声をとどけるために!

近々離郷のつどい再開します。



5年前の2001年10月17日、本願寺を会場に開催した離郷門信徒のつどいのスナップです。京都・大阪・滋賀・奈良・愛知より23名の参加がありました。



宝塚 浜本さん宅
去る六月十二日にお母様の三十三回忌のご法事でお参りしました。



京都 矢部さん宅
六月十三日に入仏法要をされました。お仏壇を新しくご安置され、本願寺より阿彌陀様のご絵像を迎えられました。京都の矢部さん宅へは初めての訪問です。